

見て感じて♡食べてみよう! ~生産者さんを紹介~



こんげつ ぎゆうはく どうひゆう やさい ひと
 今月は、給食でよく登場する野菜の一つ「ほうれん草」の生産者:
 まにわよしひろ ほなし うかが しゅざい いりだちゆう
 真庭良洋さんにお話を伺いました。取材は、飯田町のハウスで
 おこな 行いました。

まにわ せいだん ほうれんそう
 真庭さんが育てた「ほうれん草」は、
 が たかつ がこうきゆうはく しょう
 1月に高津学校給食センターで使いました♪

ほうれん草の畑の紹介



まにわよしひろ
 真庭良洋さん

- 奥行き55m、幅7.2mの大きさのハウス2棟と半分を
 つかい、ほうれん草を育てています。
- 1棟のハウスで、約1800株(重さにすると約360kg)
 のほうれん草が収穫できます。
- 11月中旬に種をまき、約2ヶ月(60日)で
 収穫時期をむかえます。



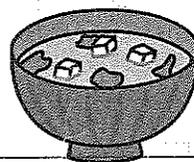
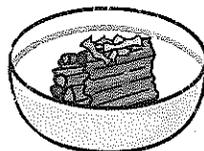
<大きく育ったほうれん草>

問 ほうれん草作りで大切にしていることは何ですか?

答え 水やりです。ほうれん草は他の葉物野菜(水菜や
 こまつな くら ぶく むすか
 小松菜)と比べて作るのが難しいです。
 とくに ね ぶぶん よわ みず しんちゆう
 特に根の部分が弱く、水やりを慎重に
 おこな 行っています。

問 おすすめの食べ方は何ですか?

- 答え
- おひたし
 - たまごとし
 - 汁



給食を食べている子ども達へ
 メッセージをお願いします。

みなさんに喜んでもらえる野菜を
 作ります。いっぱい食べてほしいです!